奄美を「バリアフリーのまち」にするためには

～奄美の「バリアマップ」をつくる～

大島高校　３年　有田結愛・昇優羽

探究の動機①

私たちの住む奄美大島は･･･

2021年に「世界自然遺産」に登録！
⇒ますます全国、世界からの観光客が増えている。

しかし･･･
多様な人々に対応できる
ユニバーサルデザインの設備が充実していない！

探究の動機②

日常の中でバリアを発見

○大島高校▷松葉杖での階段の登り降りが困難
雨の日は特に滑りやすい
○コンビニ▷手動の入り口を車椅子で通るとき
サポートが必要

↓ ↓ ↓

バリア→何気ない場所に隠れていて気づかれない

↓ ↓ ↓

～奄美を「バリアフリーのまち」にするためには～
多くの人が身近なバリアを知ることが大切！

バリアマップ作成の手順

①アンケート調査
↓福祉関係者の意見から
②バリアについて知る

③実際に身の回りのバリアを探す

④先行事例をもとに改善案を考える

⑤地図にまとめる

手順
①アンケート
②バリアを知る
③バリアを探す
④改善案
⑤地図

①アンケート調査

目的
福祉関係の方の体験などから奄美のバリアを発見するため

日程
2022年6月～7月

方法
アンケート用紙を職員、保護者用に各20枚郵送

送り先
○キッズケアホームにこぴあ
○大島養護学校○芦穂の里デイサービス　(計43名回答)

手順
①アンケート
②バリアを知る
③バリアを探す
④改善案
⑤地図

②アンケート結果から.....バリアについて知る

Qバリアフリー設備が充実、 不足しているところはどこですか？

A 新しい施設などは充実しているが、

全ての人がバリアに関する要望を持っている

①歩道や交通面のバリアがある

②多目的トイレが充実していない

手順
①アンケート
②バリアを知る
③バリアを探す
④改善案
⑤地図

③バリアを探す&④改善案を考える

幅の狭い歩道
石橋町 川沿い
2022.12.07撮影

東京都の事例

引用サイト
https://www.city.bunkyo.lg.jp/var/rev0/0098/8063/sannkou1.pdf

消えかけている
横断歩道
石橋町うろい精肉店前
(2022.12.07撮影)

https://www.atomix.co.jp/product_items/escoat_zone/

段差上にあり
入口の狭い公園のトイレ
あんがち公園
(2022.12.12撮影)

https://airport.ne.jp/facility/ostomate_toilet/

手順
①アンケート
②バリアを知る
③バリアを探す
④改善案
⑤地図

⑤地図上にまとめる

あんがち公園入り口(2022.12.11撮影)

あんがち公園
交通面・トイレ面のバリア
改善のために…

○ 洋式トイレ、多目的トイレの導入
○入口の幅を広げる

バリアマップがもたらすメリット

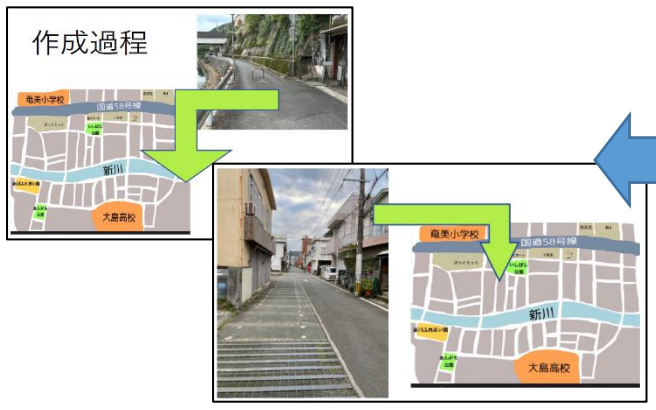
①バリアのない設備に物理的に変わる

②多くの人がマップを使って
街にあるバリアを知る

・ユニバーサルデザインの設備の充実化の重要性を感じることができる。
・点字ブロックの上にものを置くなどのバリアとなるような行動が減少する。
・介助などの、障害者や高齢者の方への対応がしやすくなる。

大島高校から.....
・半径200m地点のバリアマップを作成

作成過程



作成したバリアマップがこちら！

今後の計画

①マップをアンケートの協力先に送付

⇩

感想や改善点などの**フィードバック**をもらう

②作成したバリアマップを市役所に提出

⇩

まちの設備の**改善を促してもらう**

奄美をバリアフリーのまちへすることへの第1歩に！

豆知識

バリアフリーとは

生活の中で不便に感じること
活動の妨げになるもの （バリア）
↓
除去すること （フリーにする）

ユニバーサルデザインとは

文化、言語、人種、年齢、性別、障がいの有無
↓
様々な違いに関わらず
多くの人にとって利用しやすいもの